

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療秘書・情報学科		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
科目名	臨床医学各論 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	前期 月曜4限	教室名	③201
担当教員	小泉雅子	実務経験と その関連資格	大阪市内の総合病院で脳神経外科・内科医局秘書と診療情報管理士を兼務、計33年間当該病院に勤務した。その後数か所の専門学校で当該科目を担当している。			
《授業科目における学習内容》 「各疾患の特徴・症状・原因・診断・検査・治療・予後・最新治療等」について、まずは俯瞰で病態を捉え、広く浅い視点で初歩的知識をつける事を目的とする。内科系と外科系は医師のカラーも違い、指示される業務も全く違う。いずれにせよ高度な医学的知識は不可欠である。自身の経験も交えて、「医師とのコミュニケーション次第で情報はいくらかでも取れるし日常業務にも生かせる」ということを同時に指導したい。後期は前期授業を踏まえた、小テストを含めたランダムな授業を行う。						
《成績評価の方法と基準》 規定に基づく						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 ①パワーポイント配布資料②新医療秘書医学シリーズ基礎医学、建帛社 ③新医療秘書医学シリーズ医学用語、建帛社④医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキストⅡ、全国医療福祉教育協会 ⑤MSDマニュアル家庭版プロフェッショナル版						
《授業外における学習方法》 なし						
《履修に当たっての留意点》 配布するプリント、パワーポイント作成資料は各自において、ファイリング等で管理し、試験に備えること 紛失等による再配布はいたしません						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	授業を始めるにあたっての注意事項 基礎医学総論、感染症について概要が理解できる。	①、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編	復習・予習を行うこと。	
		各コマにおける授業予定	身体の方向、面、区分の表現方法、人体の構成要素 感染性疾患の種類とその特徴			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	新生物について、基礎的なことが理解できる。	①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編	復習・予習を行うこと。	
		各コマにおける授業予定	新生物とは何か、各臓器に発生する新生物の種類とその特徴			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液疾患・免疫障害について、基礎的なことが理解できる。	①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編	復習・予習を行うこと。	
		各コマにおける授業予定	各種貧血、凝固障害・出血性病態、免疫機構の障害とその特徴、症状、診断、治療等			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌系臓器の機能・代謝疾患について、基礎的なことが理解できる。	①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編	復習・予習を行うこと。	
		各コマにおける授業予定	内分泌系の働きと各名称、内分泌・代謝疾患の種類とその特徴			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系の各名称と働き、精神・神経障害について、基礎的なことが理解できる。	①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編	復習・予習を行うこと。	
		各コマにおける授業予定	精神・神経障害の種類とその特徴			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	感覚器の構造と機能、疾患について、基礎的なことが理解できる。	①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編	復習・予習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	眼および付属器、ならびに耳および乳様突起の疾患について、その種類とその特徴		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器の構造と機能、疾患について、基礎的なことが理解できる。	①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編	復習・予習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	心臓の構造と働き、血液循環、血管・リンパ管系について、循環器疾患の種類とその特徴		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器の解剖と疾患について基礎的なことが理解できる。	①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編	復習・予習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	呼吸器の解剖・機能、疾患の種類とその特徴		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器の解剖と疾患について、基礎的なことが理解できる。	①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編	復習・予習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	消化器の解剖・機能、疾患の種類とその特徴		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器系の構造種類と皮膚・筋骨格系の非外傷性疾患について、基礎的なことが理解できる。	①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編	復習・予習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	運動器系の構造と皮膚・筋骨格系(非外傷性)疾患の種類とその特徴		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎尿路の形態と機能および生殖器の解剖と各疾患について、基礎的なことが理解できる。	①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編	復習・予習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	腎尿路の形態と機能および生殖器の解剖、泌尿器・生殖器疾患の種類と特徴		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	周産期・先天性疾患について、基礎的なことが理解できる。	①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編	復習・予習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	周産期・先天性疾患の種類とその特徴		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	外因性障害(損傷と中毒)について、基礎的なことが理解できる。	①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編	復習・予習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	皮膚損傷の種類と骨折・脱臼・捻挫と血管・神経・筋・腱損傷各種		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	外因性障害(損傷と中毒)について、基礎的なことが理解できる。	①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編	復習・予習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	各臓器・内臓損傷について		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	第1回～14回までに学んだ内容の要点を再度確認し、期末試験に備える	①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編	復習・予習を行うこと。
		各コマにおける授業予定	全疾患総まとめ、総復習と期末試験の傾向と対策		